

2021年度 事業報告

社会福祉法人 せいざん福祉会

1. 2021年度 事業報告の概要

- 業績等
 - 収益
 - 全体の収益は稼働率アップや新しい加算算定、人員の適正配置により、前年度比で2.7%増加
 - 稼働率
 - 入所系サービスは近隣施設がコロナクラスターでショートを受け入れを止めていた時期が長く、ショートの割合が増えたが、合計して昨年度と同様に目標の98%以上を達成できた。
 - 通所系サービスは、コロナ感染症による影響と職員不足もあり、稼働率が低調に終わってしまった。
 - 居宅介護支援事業所は、ケアマネジャー3名体制を安定してとれるようになり、新たな加算(特定事業所加算Ⅲ)を取得し、件数も増えた。
- サービスの質
 - コロナ禍でも工夫しながら、QOLとADLの維持向上を目的とした余暇活動を実施することができた。
 - 対象となるご利用者・ご家族のことを良く知り、的確なサービスの提供をするために定期的に話し合い、サービスに反映することができた。
- 人材の確保、育成
 - 各部署ごとに責任者をきめ、それぞれの責任者を軸に部署ごとに互いに協力しながら人材育成、質の向上を図った。介護部門の新たな役職者の育成ができなかったため、継続していく。委員会活動の活発化や育成体制の充実・体系化に努めていく。
 - 研修の実施
 - 新入職員や介護未経験者に対するOJT研修
 - 職種、経験や個人の特性に即した研修の実施
 - 研修等を通し、新たな取り組み・情報を共有し、職員の専門性の向上につなげていき、意識高く仕事に取り組めるようにした。

- 地域貢献活動
 - 新型コロナウイルスの影響により地域行事への参加や実施が減ったものの、大学からの実習生の受け入れや高校への講師派遣の拡充など新たな取り組みもできた。また、地区のリサイクル活動への協力も継続的にできた。
- 新型コロナウイルスへの対応
 - 感染対策の徹底、研修の実施、正確な情報の周知をすることで、クラスター発生を防ぐことができた。

2. 運営状況(稼働率、利用者数)

※()の数値は対前年度の増減

高齢者事業

- 特養(稼働率)

事業所名	2020年度	2021年度
ケアホーム三浦(入所)【100名】	99.8%	98.2%(▲1.6%)
(ショート)【20名】	93.2%	102.1%(+8.9%)
合計	98.6%	98.8%(+0.2%)

- 通所介護(延べ人数/月)

事業所名	2020年度	2021年度
平成デイサービスセンター三浦【28名】	602人	563人(▲39人)

- 居宅(年間延べケアプラン数)

事業所名	2020年度	2021年度
ケアホーム三浦居宅介護事業所	767件	825件(+58件)